

平成30年は明治元年から起算して満150年に当たることを踏まえ、「明治150年」関連施策の一環として、神奈川県、大磯町との連携のもと、旧滄浪閣等を中心とする建物群及び緑地を「明治記念大磯邸園」として整備し、歴史的な建物群等の一体的な保存・活用を図る事業です。

第1期開園として、令和2年11月3日(火)に旧大隈重信別邸庭園及び陸奥宗光別邸跡庭園の一部区域を開園いたしました。

引き続き、本邸園が我が国の近代化の歩みを伝える歴史遺産となり、さらには観光振興や地域活性化の新たな拠点となるよう整備を進めていきます。



## 明治記念大磯邸園

令和2年11月3日の  
第1期開園時の様子



エントランス(開園直後)



旧大隈重信別邸庭園見学状況